

この度の東日本大震災で被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

# ふるさと東北の復興を共に No.4

2011年8、9月合併号

発行/たざわこ芸術村・わらび座 〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430 TEL0187-44-3855



## ふるさとに舞う

～おもひでぼろぼろチーム岩手県山田町訪問公演～

### 和光学園の皆さまからの義援米お届け

和光学園(東京町田市)のみなさんの義援金による義援米を、おもひでチームが山田町の仮設住宅の皆様にお届けしました。和光中学校のみなさんは農業体験と文化体験(わらび座滞在6日間)の秋田学習旅行を、34年間重ねてきました。4年前、校長先生のご提案で、農業体験受入農家と学園の各家庭、教職員を結ぶお米の産直がスタートしました。

わらび座が被災地での訪問公演をしていることを知った校長先生が、秋田のお米を義援米にと呼びかけたところ、和光学園の多くの方々から申込みがあり、今回は山田町大浦地区仮設住宅の皆様に、10kgずつお届けしました。この義援米

の取組みは、長く継続される予定です。

◀朝、『義援米』を積み込み

▼岩手県山田町に秋田のお米をお届け



7月30日、おもひでぼろぼろチームが岩手県山田町の大浦小学校を訪問しました。一行12名の中には、山田町出身でこの小学校で学んだ小林すずがいます。

おもひでぼろぼろの新作稽古がスタートした直後の東日本大震災。甚大な被害を受けたふるさと、激しい無力感に襲われていた小林は、「おまえたちはおまえたちでちゃんとやれ、おらたちはおらたちでやるから」というお父さんの言葉に背中を押され、舞台にたち続け、今回の訪問公演に臨みました。

目に飛び込むふるさとの風景は信じがたく、体の震えが止まりません。でも、小学校の校長先生、PTA会長さん、仮設住宅世話役の方、みなさんの尽力で実現したこの公演、会場の体育館は、懐かしい笑顔で埋まりました。山田町の伝統芸能にちなんだ虎舞をはじめ、ナマハゲやドンパン節、盆舞(写真は小林)、沖揚げ音頭など、惜しみない拍手に包まれました。「ありがとう!大浦は大丈夫だから」の言葉に、元気をいっぱいもらいました。

## JAみやぎ女性組織協議会リーダー研修

## 訪☆問☆記

7月20日～21日の2日間、JAみやぎ女性組織協議会主催による県内各JA女性部さんのリーダー研修が松島で開催され、「セロ弾きのゴーシュ」チームとわらび劇場の大和田が伺いました。

例年より1割も多い200名の参加でしたが、津波により、仲間を何人も失った女性部さんもあり、仮設住宅にようやく入居できたという部長さんもおられ、八嶋洋子会長はじめ多くの会員が被災直後から支援活動に奔走されている中での研修会でした。

開催できる状態ではないと見送りの予定だったものを、「元気を交し合おう！」と、急きょ開催決定したとのことです。1日目夜の交流会では各女性部さんからの歌や踊り、ダンス、スコップ三味線演奏など、熱気ある演し物が次々と披露されました。キラキラ輝くその笑顔が、「なでしこジャパン」の選手たちの笑顔と重なって見えました。



2日目、ゴーシュ班は、豊年太鼓、ソーラン節、鳥取の傘踊り他を負けじと披露、拍手喝采をいただきました。続いて大和田が「地域に根ざして一歩ずつ」のテーマで、農家のみなさんとともに歩んできた劇団60周年の歴史、震災を経てますます渴望されている農業と農村の教育力についてお話しました。終了後、多くの方から声をかけてもらいました。「家も農機具もみんな流されてしまったの。もうやれないと思ってたけど、農業、やります！」と語って下さった方の涙、忘れません。

## 芸術村☆情報



高橋克彦先生(左)と荒俣宏先生(右)

高橋先生はアテルイが巨大な大和朝廷と長い間戦うことができたのは、人々の郷土愛を育てたからという持論を披露。ご自身も岩手に住んでいるというお立場で、東北は震災で大変な現在こそ「自分の地域を自ら守る気持ち」が大事」と力強く仰っていました。荒俣先生は人々のアイデンティティを育てる上で、昔から文学や芸能というものが大きな役割を果たしてきたと述べ、高橋先生が原作「火怨」を書き、それがミュージカルとして上演される動きが、実際に東北で起こっていることに感動されていました。

東北の劇団として、郷土愛に溢れたこの舞台を今後も全国各地で上演していきたいと思えます。

## アテルイ記念トークショー開催

7月31日、わらび劇場で東日本大震災復興支援公演であるミュージカル「アテルイ」の上演を記念して、原作者の高橋克彦先生と作家の荒俣宏先生によるトークショーが開催されました。演題は「アテルイが現代に生きていたら」。

☆秋は わらび座のふるさと東北へ！たざわこ芸術村へ！  
東北の魅力がいっぱい♪「応援プラン」実施中です

■たざわこ芸術村ほか

わらび劇場公演のお得な宿泊観劇プラン、旬の秋田を満喫できる旅行プランをインターネットの『じゃらん』『楽天トラベル』『JTB』等で販売中です。

■わらび座オンラインショップ

インターネットの『楽天市場』でわらび座のショップを営業中。秋田から食と文化と笑顔をお届けします！

■わらび座メルマガ配信中

毎週わらび座の情報をメールマガジンとして配信中！  
ご希望の方は [ticket@warabi.or.jp](mailto:ticket@warabi.or.jp) までメール下さい